

第二次南部町総合計画（素案）に対する意見募集結果について

意見提出件数

2件（提出者1名）

ご意見の内容・町の考え方

いただいたご意見の内容と町の考え方は次のとおりです。

いずれも、貴重なご提案であると受け止めております。ご意見の内容については、計画の進行管理を通じて、慎重に関係課で検討を進めさせていただきます。

No.	ご意見の内容	町の考え方
1	2020年度に小学校でプログラミング教育が必修化されることをはじめ、教育環境が変化している。しかし、そのような記載がなく変化を直視して対策を立てているように見えない。都市部との教育格差があると子育て世代は南部町に住みたいと思わない。具体的には、2020年度からのプログラミング教育で教育格差が生じないように積極的な政策をだしてほしい。	<p>基本計画の「めざす姿」に「確かな学力」、「学び続ける力」の育成を明記しています。これらの力は、新学習指導要領にある「主体的・対話的で深い学び」を意識した力になります。基本構想、基本計画ではプログラミング教育についての具体的記載はありませんが、教職員や児童生徒のパソコン更新等学習環境の整備に向けて取り組んでいます。また、県教育センターとも連携しながらプログラミング教育実施に向けたICT活用研修等にも取り組んでいます。</p> <p>プログラミング教育必修化に向けて、今後さらに準備を進め、基本計画の進行管理の中で、プログラミング教育のあり方や実施方法について検討を重ねて参ります。</p>
2	人口推計から人口が減ることが確実視されており、現状を継続するだけでは行政サービスが維持されないのは明らか。行政とのICT化を進めて、労働人口が50%でも持続可能な行政を作してほしい。具体的には、内部で使用する文書を電子化してほしい。市民サービスを除く、内部での事務はすべてペーパーレスにしてほしい。	<p>お考えのように、人口減少の影響などにより、現状の行政サービスの維持が困難であり、現在の規模や仕事の進め方について、変えていく必要があります。一方、その内容と進め方は、いただいたご意見も含め、役場内外からの意見を踏まえて、内部で十分に協議を進めて参ります。</p>